

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所生産振興課

表題：企業の現場改善のプロに学ぶ「農業経営戦略講座」を開講しました

期日：令和元年7月2日（火曜日）

場所：県浜松総合庁舎 会議室（浜松市中区）

県西部農林事務所は、7月2日（火曜日）、県浜松総合庁舎会議室で令和元年度の「農業経営戦略講座」（全3回）を開講しました。今年度のテーマは「5S改善による収益性の向上」です。

「5S」とは、職場環境の改善に用いられるスローガンで、「整理・整頓・清掃・清潔・躰」を指します。主に製造業やサービス業などで取り組まれてきたこの「5S改善」を農業において実践することで、その収益性の向上を目指そうと考える16経営体（計23人）が受講しました。講師は、100の企業現場を改善してきた「現場改善のプロ」、株式会社ファクトリーインクルーブメントの池谷暢昭氏です。

第1回講座では、「5S」の基本的な考え方や実践、その効果などについて学びました。受講生らは、池谷氏のフレンドリーかつ豊富な指導経験に基づいたエネルギッシュな語り口に勇気づけられた様子で、自らの農業経営の「5S改善」に思いを巡らせていました。

次回講座までの宿題は「5S」の第1段階（要るものと要らないものに分け、要らないものを捨てる）の「定点撮影チャート」の作成です。次回（第2回）講座は7月16日（火曜日）に開催します。



第1回講座の様子